

平成 28 年度 大阪府立河南高等学校 第 2 回学校協議会 報告

〔 日 時 平成 28 年 10 月 19 日 (水) 15:00 ~ 16:30
場 所 本校校長室 〕

1 校長挨拶

2 議事

(1)現状報告と(2)質疑応答並びに学校への提言 (◎印：委員、○印：学校、△印：自治会生徒)

① 第 1 回授業アンケート報告 (教頭)

○6月に実施した。評価の平均値はここ3年間上昇傾向にあったが、今回は過去2年の平均値より低い値になった。今年は、各教科に結果を返し、分析を行ってもらった。

◎平均値が極端に低い先生に対して、教科で助言などしてはどうか。

○管理職が授業見学し、アンケート結果も参考にしながら改善すべき点があれば指導助言をしている。

② 平成 29 年度使用教科書採択について (教頭)

○次年度使用する教科書採択の報告

③ スタディーサポート結果概要、高校生活と健康意識調査 (教頭)

○1年生は学習時間が平日、休日とも前回の半分に減少している。3年生では受験もあり2年生の第2回目に比べて持ち直している。学習以外の時間では、スマートフォンを使用する時間が多い。1年生では英語の成績が前回より大きく伸びている。2年生は数学の成績がやや伸びている。

○高校生活と意識調査の結果から、本校の生徒は朝食、夕食もきっちりと、とっており健康的な食生活を送っている。

○3年生ではクラブ入部率が下がり、塾に通っている生徒が増加している。アルバイトはほとんどしていない。帰宅後の生活では、80%の生徒がテレビ、スマホをしており睡眠の質を下げ学校生活に影響を及ぼす危険性がある。

④ 学校説明会一覧 (吉村首席)

○説明会から保護者の熱心度が高いことが分かる。公立志向は依然として高い。10月29日の学校説明会の参加状況は昨年並みである。9月24日のクラブ体験会は富田林、羽曳野市などの中学校の体育祭と重なり参加者は少なかった。11月5日に第2回クラブ体験会を実施する。

◎中学校サイドは、小学校との連携は密だが、高校とも行事予定を含めて連携を強化する必要がある。中学生は近鉄沿線の塾に多く通っている。最近は私立高校の多くが、近鉄沿線の駅からスクールバスを運行しているので、近鉄沿線以外の私立高校も選択肢に含まれてきているが、保護者に河南高校の卒業生が多く、今のところ公立希望者の河南志向は強い。

⑤ 河南フェスティバルについて (自治会主担 新鞍)

○3年生の劇では、お笑い劇を演じたクラスがグランプリを取った。来校者は他校の文化祭と重なり、減少した。

◎お笑い劇が増える傾向なら、お笑いが悪いということではないが、劇部門の方向性を検討してはどうか。

⑥ 自治会生徒との懇談

△①体育大会の縦割りを考えたい。②フェスティバルの招待制を止めてほしいという意見もあるが、今のままで良いと考えています。③目安箱を設置して全校生徒の要望を聞き、学校と相談して実現できるものはない。④挨拶運動にも力を注ぎたい。⑤施設が古いところがあるので改善してほしい。

◎実現できる事とそうでない事があるので、先生とよく相談して頑張ってください。

3 校長謝辞